

2018.8.24 北都新聞

住宅改修2千万円増額

名寄市議会経済建設常任委

【名寄】市議会経済建設常任委員会（奥村英俊委員長）は22日開かれた。市住宅改修等推進事業の利用が増え、市は2000万円を追加補正すると説明した。

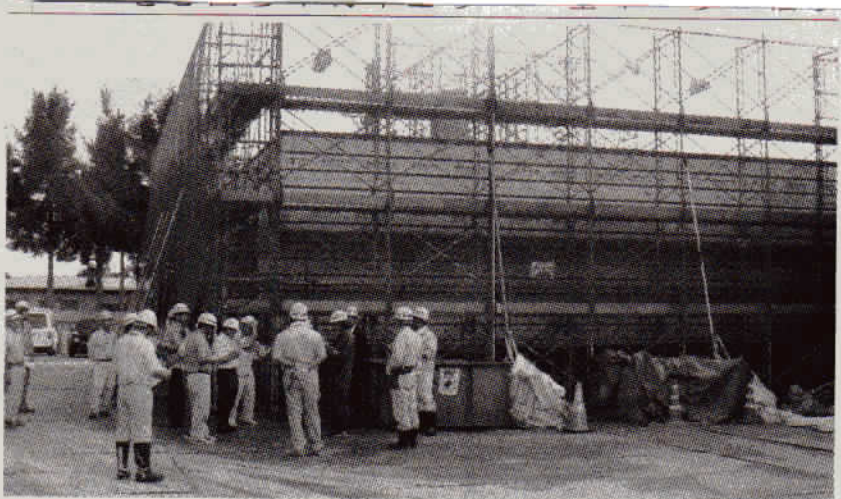
同事業は住宅の改修、リフォームに対し、0万円の交付を決定し

市が工事費に同じ定額で10万円、20万円を助成。今年度が3カ年の最終年度で、市は当初予算で2000万円を用意した。

市営業戦略課は「8月6日現在、132件の申請があり、2280万円の交付を決定し

会の審議経過を報告した。

また、現地調査として日進の函名TPファーム、西16南9に新設する雪たい積場、風連瑞生地区の水稲生育状況、建設中の風連中央小学校を視察。同小では「工事は予定通り進んでいる」などと説明を聞き、教室、管理部門、体育館を見て回った。（吉永雅人）



建設中の風連中央小学校を視察した